

令和7年度第2回東松山市指定管理者選定委員会 質疑応答概要

議事1 指定管理者の候補者の指定方法等について

(1) 化石と自然の体験館

- 現在の指定管理者には過去5年間で蓄積された運営方法があり、また、この施設には専門的知識を有した職員が在籍しているように思うが、今回も公募にした場合、他の業者が入れる余地はあるのか。
 - ← 基本的な部分の運営についてはマニュアルがあるので、最低限、それをもとに運営をしていただける。専門的知識を有した職員については、学芸員資格がある方や地層等に詳しい方がいれば化石の判定はできると思う。地元の調査団体等と連携していただくような形で提案をする。
- 応募条件に「安定的に施設を管理運営する能力を有する団体等」、「施設の機能を効果的・効率的に活用することのできる団体等」とあるが、どのような基準で評価に反映するのか。
 - ← 施設の運営体制や提案者の財務状況、同様の施設での業務実績といったもので判断することを考えている。
- 審査基準方針の追加項目である「周辺施設を効果的に活用した自主事業や施設間連携」というのは、どのようなことを想定しているのか。
 - ← 当該施設の体験者は市外の方が9割なので、施設以外にも東松山市をよく知ってもらうため、周辺の観光施設等を周遊できるような企画の提案等を業者からしていただきたいと考えている。
- 体験館の中に設置されているアンケートでは、現在はどうような評価をされているのか。
 - ← 現状、236件のアンケートをいただいており、楽しかったという方が95.3%、また参加したいという方も96.2%で、多くの方がリピーターになり得るという感触だった。

議事2 その他 質疑なし